

北辰会 第18期同期会 2015年 ～ 会場は大爆笑のうず～

18期 三木 次郎

「ワッハッハ、ワッハッハ^{けいちつ}」。啓蟄も過ぎて、寒さのゆるんだ3月8日の昼下がり、「がんこ十三東店」でワッハッハの大合唱が起こりました。発生源は、3階の「北辰会第18期生の集い」の会場。同期生の一人、小西佐恵子さんが提唱する「笑いの健康法」をみんなで実践してのワッハッハでした。

恒例の集いは、22人が参加して午前11時30分から始まりました。最初に、2人の物故者をしのんで黙とう。世話人の岡田多聞君から「今年は、われわれの北野高校入学60周年やで」と聞いて、時の流れの早さを実感。

会場一番乗りの森井久美子さんの音頭で乾杯し、いつもながらの近況報告です。人生論、健康法、ちょっぴり自慢も加わって、それぞれうんちくのある話が続々。時間はずんずん過ぎて、飲み放題のピッチはあがるばかり。しめくりが、笑いの大合唱でした。笑っていると、ほんとおかしくなって、一同本気でワッハッハ。

みんなで校歌「ゆうべの星」を合唱すると、涙をにじませる人もいて、「一人も欠かさず、来年も集まりましょう」と誓い合って散会しました。



北野高校入学 60 周年記念 北辰会第 18 期同期会



健康を祈念して乾杯



校歌を高らかに



小西佐恵子さんが提唱する「笑いの健康法」をみんなで実践してワッハッハ